

JWL for Interpreters 2026 よくあるご質問（FAQ）

2026.08.05 v1

本 FAQ は、参加をご検討いただく際によくいただくご質問をまとめたものです。参加決定後の活動や生活に関する詳細につきましては、参加者向けオリエンテーション等でご案内いたします。JWLI では、一人ひとりが主体的に考え、行動する姿勢を大切にしています。

第 1 章 JWLI プログラムについて

Q. JWL for Interpreters とは、どのようなプログラムですか？

A. JAPAN WINTER LEAGUE（JWL）の現場で、海外選手やスタッフとのコミュニケーションを支えながら、スポーツ通訳として必要な知識・姿勢・現場対応力を実践的に学ぶ育成プログラムです。資格取得をゴールではなく、実務経験をキャリアにつなげることを目的としています。

Q. なぜ JWL という現場で学ぶのでしょうか？

A. JWL には世界各国から選手・指導者・関係者が集まります。多様な文化や言語が飛び交う実際のスポーツ現場だからこそ、テキストや座学、教室では得られない経験や判断力を身につけることができます。

Q. このプログラムでは、どのような経験ができますか？

A. 現場実習、座学研修、振り返り・評価を通して、通訳だけでなく現場対応力やコミュニケーション力、主体性を実践的に学びます。そのことで、より“実践”に近い経験を積んでいただきます。

Q. スポーツ通訳検定と JWLI は、どのような関係がありますか？

A. スポーツ通訳検定は基礎知識を学ぶための資格制度、JWLI は実際の現場で経験を積む実践プログラムです。未取得者は JWLI の期間中に 3 級の検定日があり、受験を行っていただきます。

Q. JWLI で大切にしている考え方を教えてください。

A. 語学力だけでなく、自ら考え行動する主体性、人との信頼関係を築く力など、現場で求められる役割を考え行動する姿勢を大切にしています。

第 2 章 参加・選考について

Q. JWLI に応募できる対象者を教えてください。

A. スポーツバイリンガル検定-Baseball-またはスポーツ通訳検定 3 級の合格者・受験予定者で、全日程参加でき、自律的に行動できる方が対象です。

Q. 通訳経験がなくても応募できますか？

A. はい。通訳経験よりも、現場で学ぶ姿勢や主体性を重視しています。

Q. 英語力はどの程度必要ですか？

A. 実務でコミュニケーションを取る基礎力が必要です。語学力だけでなく総合的に選考します。

Q. 野球経験や専門知識は必要ですか？

A. 必須ではありません。事前研修で専門用語や現場理解を学びます。参考資料として、当協会公式テキストにて事前に学んでいただくことをお勧めいたします。

Q. 選考の流れを教えてください。

A. Web エントリーによる一次選考後、オンライン面談・ロールプレイを含む二次選考を行います。

Q. 二次選考のオンライン面談では、どのような点を確認しますか？

志望動機、将来の目標、コミュニケーションに対する考え方などをお伺いしながら、JWL への参加意義や今後の目標について、伺う予定です。

第 3 章 活動について

Q. 現場では、どのような活動を行いますか？

A. 外国人選手・スタッフとのコミュニケーション支援、通訳補助、現場運営、ミーティングやインタビュー対応などを経験します。

Q. 通訳業務だけを担当するのでしょうか？

A. いいえ。現場運営も含め、チームの一員として活動します。

Q. なぜ通訳以外の運営業務にも携わるのですか？

A. 現場全体を理解し、状況に応じて行動できるスポーツ通訳を育成するためです。

Q. どのような場面で通訳を担当しますか？

A. 練習、試合前後、ミーティング、フィードバック、インタビューなど様々な場面で活動します。

Q. 参加費と、参加費以外に必要な費用を教えてください。

A. 参加費は 110,000 円（税込）です。スポーツ通訳検定 3 級未取得者は受験料として 6,160 円（税込）（通常価格の 30%割引）が別途必要です。また、往復交通費・宿泊や食費などの滞在費は参加者負担です。

Q. 参加決定後の活動や生活に関する詳細は、いつ案内されますか？

A. 活動や生活に関する詳細は、参加決定後のオリエンテーション等でご案内します。

第 4 章 スポーツ通訳と JWLI の考え方

Q. スポーツ通訳は、言葉を訳すだけの仕事ですか？

A. いいえ。状況を理解し、人と人をつなぎ、信頼関係を築くことも重要な役割です。

Q. スポーツ通訳には、語学力以外にどのような力が求められますか？

A. 主体性、状況判断力、コミュニケーション力、異文化理解などが求められます。

Q. JWLI では、参加者の主体性をどのように考えていますか？

A. 本プログラムでは、自ら考え、行動し、現場で学ぶ姿勢を大切にしています。

Q. JWLI 修了後は、スポーツ通訳の仕事につながりますか？

A. 本プログラムはキャリア形成を支援するものですが、就職や案件獲得を保証するものではありません。経験やネットワークを今後の活動に活かすことが期待されます。

Q. プログラム終了後に協会として何かしらのサポートはありますか？

A. 本プログラム受講者を対象にフォローアップ研修等を予定しておりますが、具体的内容や時期は現在調整中です。